

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	海岸公園の一部(冒険広場及びキャンプ場を含む。)	
2 指定管理者	冒険あそび場せんだいみやぎネットワーク・東洋緑化共同企業体	
3 指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和4年度 159,799人(前年度比130%)(デイキャンプ場利用数:3,052サイト16,653人) 令和3年度 122,843人(デイキャンプ場利用数:1,817サイト7,934人 4/1～5/11、8/30～9/12の間、利用休止。他の期間は11/25～11/30を除き27サイト、定員7名での利用) 令和2年度 163,763人(デイキャンプ場2,479サイト14,260人 4/11～5/31の間、利用休止)	
	《事業》 ・冒険遊び場の運営 ・子育て・子育て支援事業 ・環境学習事業 ・文化伝承事業 ・市民参加交流事業 ・防災・減災の普及啓発事業 ・地域連携事業 ・普及啓発事業	
5 収支の状況	《費用》 ( )は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 27,362千円 (26,916千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 1,501千円 (869千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ① 来園者アンケートの実施 ② 海岸公園冒険広場運営委員会を組織し、半年に1回、地域や地域施設、関連機関からの意見を聞くこととしている。	

## 二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	設置目的を理解し、管理運営を行っている。地域団体とも連携し、利用促進に努めている。	24/24
II 施設の運営管理体制	適切な人員配置を行っており、事故や震災発生時にも適切に対応できるようマニュアルを整備しており、必要な連絡体制を構築している。	24/24
III 施設・設備の維持管理	外構や植栽を含めた施設について適切な管理が行われており、環境に配慮した運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	適切な施設の管理や職員の質の向上のための、必要な研修を受講している。アンケートに寄せられた意見から、ベンチを設置するなど、課題への対策を講じている。	28/28
V 施設固有の基準	公園の適正管理と市民協働について、十分な取り組みを行っている。地域団体と連携を図り、地域全体に賑わい・交流を生む役割を果たしており、評価できる。	4/4

### 三 評価総括

《指定管理者（冒険あそび場せんだいみやぎネットワーク・東洋緑化共同企業体）による自己評価》
<p>2022年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、2021年度と比較するとやや状況が落ち着いてきたと言える。デイキャンプ場利用者はサイト数・定員制限がなくなったためコロナ前の状況に近づき、公園来園者数も増加に転じた。満車時の臨時駐車場の台数制限や道具貸出等の一部制限は継続したものの、多くの来園者を迎え、コロナ禍の影響で屋内よりもリスクの低い屋外で遊ぶことを選ぶ人たちのニーズをしっかりと受け止めた。</p> <p>しかし、たびたび感染拡大し感染対策の継続は求められたため、単に管理を強めるだけではなく、園内をひろびろと遊べるようにする工夫を行なった（前年度に続きバス駐車場の遊び場としての開放、虫取りなどの遊具以外の遊ぶきっかけづくり、新しく園内の四季それぞれの見どころのHP発信・管理棟内掲示、利用停止期間のデイキャンプ場を使った巨大迷路等）。</p> <p>自主事業についても、基本的に屋外で行い「密」にならない工夫をしながら再開していった。アンケートの声を取り入れ、夜間イベント等も開催している。市街地と本公園をつなぐ周辺地域での巡回型遊び場も、六郷・七郷地区で徐々に再開した。特に本公園のある井土地区周辺での「ひろびろとした環境を活かした遊び場」については通年で実施し、町内会やまちづくり推進委員会、生産組合と連携しながら、コロナ禍の中、身近な自然や地域で遊ぶことを再認識してもらう提案を行うことができた。</p> <p>また、東日本大震災から再開後の重要な役割である震災伝承・防災についても継続して取り組んだ。3月11日に合わせた防災展示（屋外での展示の強化、屋内では新たに防災グッズの展示）をはじめ、継続実施している防災あずまの設営訓練については昨年度同様に海岸公園岡田地区・荒浜地区のスタッフも招いて実施し研修の機会とした。その他、学校の教育活動への協力、行政の視察受け入れ等にも取り組んだ。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>コロナ禍においても、施設運営の基本的な考え方に沿ったリスクマネジメントを行いながら、子供達が自らの創造性や主体性を向上できるあそび場を提供し、利用者のニーズに添えている。また、震災の経験を伝え、防災意識の啓発につながるよう、防災あずまの設営訓練を海岸公園の他の施設と引き続き実施する等、施設の特徴を生かした運営を行っている。</p> <p>施設管理においては、アンケートから課題を抽出した改善策として、タープやベンチによる日影や休憩スペースの設置等が好評を得ており、サービスの向上に努めている。</p> <p>町内会をはじめとした地域団体等との連携も行っており、地域資源を活用した体験イベント等により魅力向上に寄与し、地域全体の賑わいと交流を生む役割を果たしており、評価できる。</p>	S

### 四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):建設局百年の杜推進部公園管理課